

【記載例 4-3-①】

〔控除額計算明細書〕

4 家屋や土地等の取得対価の額

	㉑ 家 屋	㉒ 土 地 等	㉓ 合 計	㉔ 増 改 築 等
あなたの共有持分 ※共有の場合のみ書いてください。	① □□□/□□□	□□□/□□□		□□□/□□□
あなたの持分に係る 取得対価の額等	② ㉑又は(㉑×㉔の①) □□□□□□□□	㉒又は(㉒×㉔の①) □□□□□□□□	(㉑の②+㉒の②) □□□□□□□□	㉔又は(㉔×㉔の①) □□□□□□□□
	1500000000	2000000000	3500000000	

5 居住用部分の家屋又は土地等に係る住宅借入金等の年末残高

	㉕ 住 宅 の み	㉖ 土 地 等 の み	㉗ 住宅及び土地等	㉘ 増 改 築 等
新築、購入及び増改築に係る 住宅借入金等の年末残高	③ □□□□□□□□	□□□□□□□□	(□□□□□□□□) 2000000000	□□□□□□□□
連帯債務に係るあなたの負担割合 (付表の㉙の割合) ※連帯債務がない場合には、100.00%と書きます。	④ □□□.□□	□□□.□□	□□□.□□	□□□.□□
住宅借入金等の年末残高 (付表の㉙の金額) ※連帯債務がない場合には、㉕の金額を書きます。	⑤ □□□□□□□□	□□□□□□□□	(□□□□□□□□) 2000000000	□□□□□□□□
②と⑤のいずれか 少ない方の金額	⑥ □□□□□□□□	□□□□□□□□	3000000000	□□□□□□□□
居 住 用 割 合 ※小数点以下第1位まで書きます。	⑦ ㉕÷㉕ □□□.□	㉖÷㉖ □□□.□	□□□.□	㉘÷㉘ □□□.□
居住用部分に係る 住宅借入金等の年末残高 (⑥×⑦)	⑧ □□□□□□□□	□□□□□□□□	21428570	□□□□□□□□
住宅借入金等の年末残高の合計額 (㉕の⑧+㉖の⑧+㉗の⑧+㉘の⑧) ※ ⑨の金額を「6 住宅借入金等特別控除額の計算」の「住宅借入金等の年末残高の合計額⑨」に転記します。				⑨ □□□□□□□□
21428570				

(注) ⑥欄の記入に当たっては、「住宅取得等のための金銭の贈与の特例」(以下「特例」といいます。)の適用を受けた方の⑥欄の金額は、次により計算した金額と⑤のいずれか少ない方の金額を書きます。

②欄の金額 (円) - 特例の適用を受けた金額 (円) = (円)

〔住宅借入金等特別控除額の計算明細書の書き方〕

(3) ㉑の⑦欄の記入に当たっては、㉕の⑦欄と㉖の⑦欄の割合が同じ場合には、㉕の⑦欄の割合を書き、異なる場合は記入を省略して、㉑の⑧欄に次の i の金額と ii の金額の合計額を書きます。

i ㉑の⑥欄の金額 (30000000 円) × $\frac{\text{㉕の②欄の金額 } (15000000 \text{ 円})}{\text{㉑の②欄の金額 } (35000000 \text{ 円})}$ × ㉕の⑦欄の割合 (100%) = 12857142 円

ii ㉑の⑥欄の金額 (30000000 円) × $\frac{\text{㉖の②欄の金額 } (20000000 \text{ 円})}{\text{㉑の②欄の金額 } (35000000 \text{ 円})}$ × ㉖の⑦欄の割合 (50%) = 8571428 円